

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業 めだかのいっぽ		
○保護者評価実施期間	R7年12月22日		R8年1月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	R7年12月22日		R8年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R8年3月19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動内容を偏らないようにしている。	大まかな活動は1か月の予定表で伝えているが、活動の内容(ねらい)は担当者が当日、登園予定の子ども達の状況に合わせて他スタッフと相談しながら決めている。	個々に合った活動内容や一歩先への活動等たくさん意見を出し、話し合うこと。
2	児童発達支援事業めだかのいっぽは、社会福祉法人めだかすとりいむが運営しているため、法人の施設が利用できる、法人主催の行事に参加する機会がある。	法人の広い畑の土地を利用して、運動会を開催したり、じゃがいも掘りを体験している。また活動の中でも普段と違う場所で、シャボン玉やパラバルーン等、行っている。	法人主催のイベント等、積極的にお知らせしていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園等の交流やその他地域で他の子どもと活動する機会がない。	併設の保育所等がないこともあり、地域の子どもの交流する機会事体づくりづらい現状がある。	現在幼稚園等と併用して利用しているお子さんの訪問支援の検討や、おもちゃ図書館の開所日を利用し、地域のお子さんや利用者の方の交流場にしていく。
2			
3			